

The background features a dark blue gradient with technical diagrams. On the left, a large circular scale with degree markings from 40 to 260 is visible. Various circular patterns, including solid and dashed lines with arrows, are scattered across the upper half of the image.

検見川はないろ保育園

2023年度入園説明会

株式会社EDU

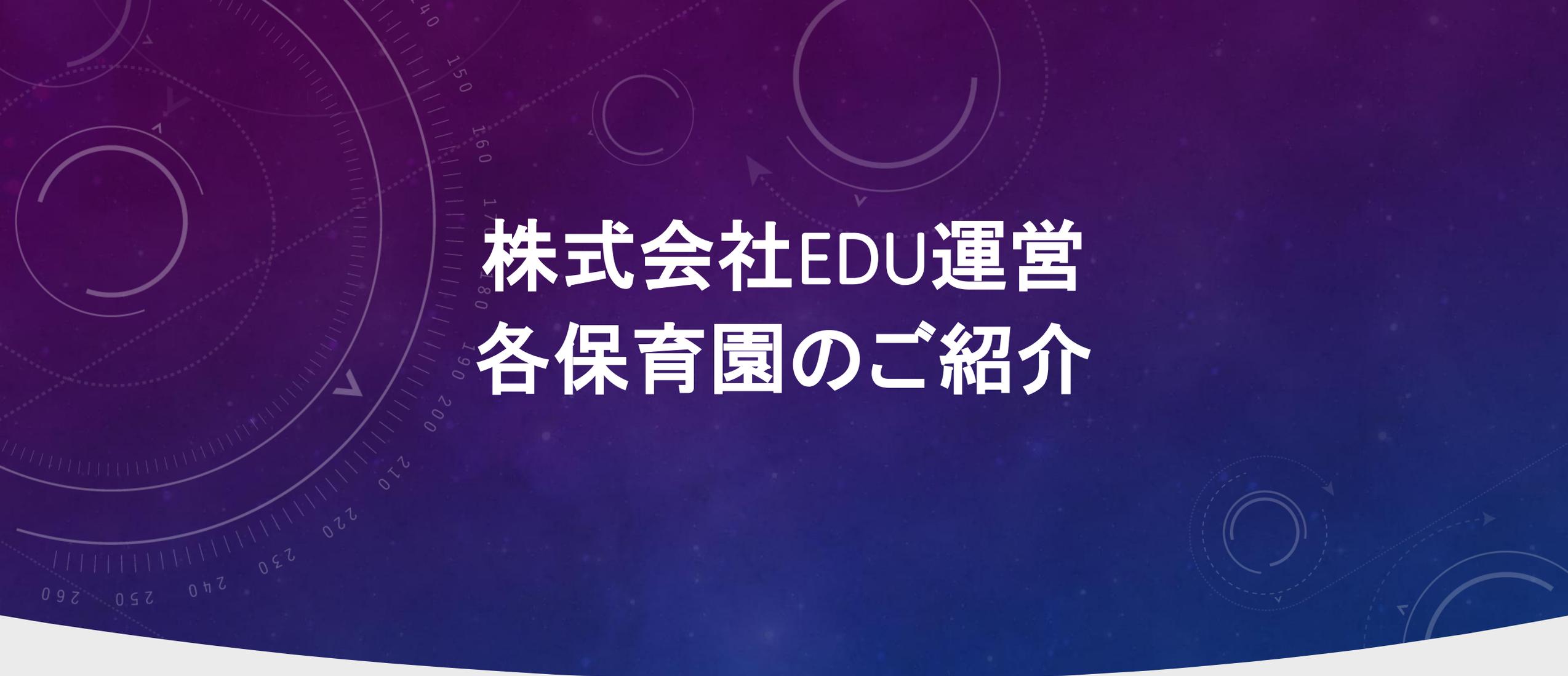
代表取締役社長 小島 章敬

株式会社EDU本社

神奈川県厚木市寿町2-8-20 常盤ビル
(厚木はないろ保育園内)

046-297-0250



The background features a dark blue gradient with intricate white and light blue circular patterns. On the left side, there is a large circular scale with numerical markings from 40 to 260 in increments of 10. Various circular arcs, dashed lines, and arrows are scattered across the scene, creating a technical or scientific aesthetic.

株式会社EDU運営 各保育園のご紹介

あつぎ はないろ保育園

- 運営: 株式会社EDU
- 神奈川県厚木市寿町2-8-20 常盤ビル
- TEL: 046-297-0250
- (小田急電鉄「本厚木駅」から徒歩8分)

- 定員: 19名
- 開園時間: 7:00～19:30
(延長保育含む)



湘南辻堂はないろ保育園

運営：株式会社EDU

住所：神奈川県茅ヶ崎市出口町10-3

TEL：046-755-5890

（JR「辻堂駅」から徒歩13分）

定員：58名

開園時間：7:00～19:30

（延長保育含む）



桜ヶ丘はないろ保育園

- 運営：株式会社EDU
- 住所：神奈川県大和市福田2-33-6
- TEL：046-200-7933
- （小田急「桜ヶ丘」から徒歩7分）

- 定員：80名
- 開園時間：7:00～20:00（月-金）
7:00～19:00（土）
（延長保育含む）





こども達それぞれの
“いろ”を大切に

株式会社EDUでは

“子どもが主役の保育”

なないろグループの保育は「子どもの主体性を尊重」し、モンテッソーリ氏の理論を取り入れた「個を尊重する教育」を目指しています。

株式会社EDUでは

“子どもが主役の保育”

子ども自らがやりたい遊びを決め、
保育者はその姿を見守り、誉めて、
保育環境を整え支えていく保育です。

株式会社EDUでは

“子どもが主役の保育”

取組みの一環として行事を減らし、子どもたちの活動時間に充てています。

株式会社EDUでは

“子どもが主役の保育”

一斉保育では見られない、
子どもたちの生き生きとし
た姿がそこにはあります。

【7つの心の種】

～私たちが目指す 子ども像～

子どもが主体（主役）

自分のしたいことを自分が決める

自分のことを表現する

自らの判断で対処する

前向きな取り組み

気持ちをコントロールする

他者への関わり

～生きる力と自立と自律～

《子どもの自主性を尊重し、それを大人が気づき、手伝うことで子どもの自立につなげていく》という想い(理論)を共通の想いとしていきます。

子どもをよく観察し、子どもが求めている事、達成したいことを見守り、お手伝いをする。私たちは黒子であることを大事にします。

たてわり保育～思いやりの心～

クラスは0. 1歳児の『乳児フロア』と2. 3. 4. 5歳児の『幼児フロア』の混合で過ごす『たてわり保育』です。

年上の子どもは年下の子どもへのいたわりの心を育み、年下の子どもは年上の子どもから生活の知恵を学びます。異年齢、同年齢の子ども達の中で仲間意識を育て、互いを励まし、大切にすることを学びます。

『他者に向かい、他者との分かち合いを通して幸せを感じていく』人に対する愛、自分に対する愛、その愛を分かち合うことが出来るような経験を積み重ね、『ありがとう』『あなたはいるだけで素晴らしい』とすべての事に感謝をして幼児期にふさわしい善悪をわきまえた道徳性を身につけ、大人になった時に弱者をいたわり、差別のない心といのちを大切に感謝できる出来る心を育てます。

私たちが大事に
していきたい心

子どもの興味や関心を尊重します

できたことは大いに認め、できないことはお手伝い(支援・援助)をします

『出来るようにする』という結果を目的にせず、その過程や姿、自分なりの『できた』を共有します(その結果、身につけているということ)

誰かと比べません

私たちが大事に
していきたい心

育ちの根っこを育みます

感謝される喜び、感謝する心を育みます

してはいけない事はしっかりと伝え、注意しますが、
なぜそうしてしまったのか、その気持ち(理由)を
共感し、承認します

子どもを変えようとするのではなく、環境・大人の
対応を変えます

どんな子どもも受け入れます。発達の凸凹を歓迎
しよう

昼食の献立について

見たことがある、食べたことがある食材や料理を繰り返すことで、保育園の食事に対してまずは安心感をもってもらうこと。また少しずつ新しい食材や料理を取り入れることで、苦手な食材も1度目はだめだったけど、2度目は「食べられた」という経験を積み重ねていくことで、食への自信をはぐくみ、子供自身がゆっくりと好きな食材や料理のレパートリーを増やしていき、成長していくことを願っております。

3歳以上になると、食材や料理への興味も盛んになり、先生とよく食事についての会話をします。子供と先生に献立内容についてなじみがあると、「今日の食材は〇〇だね。」「今日の料理は〇〇ちゃんが前においしいっていていた◎だよ。よかったね」といった会話もはずみます。

今後は実物の食材(素材)を見せることも取り入れ、食育を充実させる方法で努めて参ります。

見たことがある、食べたことがある食材や料理を繰り返すことで、保育園の食事に対してまずは安心感をもってもらうこと。また少しずつ新しい食材や料理を取り入れることで、苦手な食材も1度目はだめだったけど、2度目は「食べられた」という経験を積み重ねていくことで、食への自信をはぐくみ、子供自身がゆっくりと好きな食材や料理のレパートリーを増やしていき、成長していくことを願っております。

3歳以上になると、食材や料理への興味も盛んになり、先生とよく食事についての会話をします。子供と先生に献立内容についてなじみがあると、「今日の食材は〇〇だね。」「今日の料理は〇〇ちゃんが前においしいっていいいた◎だよ。よかったね」といった会話もはずみます。今後は実物の食材(素材)を見せることも取り入れ、食育を充実させる方法で努めて参ります。

給食室では、月の前半で1回目の提供を行った際に、子供たちの喫食状況（残食量など）を注意深くチェックします。月の後半2回目の実施までに、改善点をまとめ、子供たちが食べやすくなるように、食材のカット方法や調理法、味付けなどの調整を行います。場合によっては、食材や料理の変更を行います。

子供たちに無理して頑張らして全部食べさせるのではなく、調理者側が、どうやったら子供たちがおいしく、食べやすくなるか、残食ゼロを目指し思考をこらして参ります。

給食室が自信をもって提供できる料理のレパートリーを増やし、給食だよりを利用して保護者の皆様にもレシピ提供できるようにいたします。

園からのお願い

➤登園退園時間について

ご清聴

ありがとうございました。

登園退園時間について

- 1 登園退園時間は原則として事前にお知らせいただいております希望保育時間をお願いいたします。
- 2 希望保育時間は園と勤務先との所要時間（往復）、勤務時間の合計時間でお知らせいただきますようお願いいたします。
- 3 臨時で保育時間の変更、延長がある場合には、事前にお知らせください。
- 4 ご連絡をいただけていない希望保育時間前の登園については国が定めた人員配置基準により希望保育時間の開始時間まではお受けできない場合がございます。その際は時間まで保護者の方に園内にご滞在いただく場合があります。予めご了承ください。
- 5 緊急やむを得ない場合は可能な限り、対応させていただきますのでお申し出ください。
- 6 その他、ご不明点等ございましたらご相談ください。